



TOKYO ● 2020
CANDIDATE CITY



NEWS LETTER

Ver. 2013. 09

今月のコンテンツ

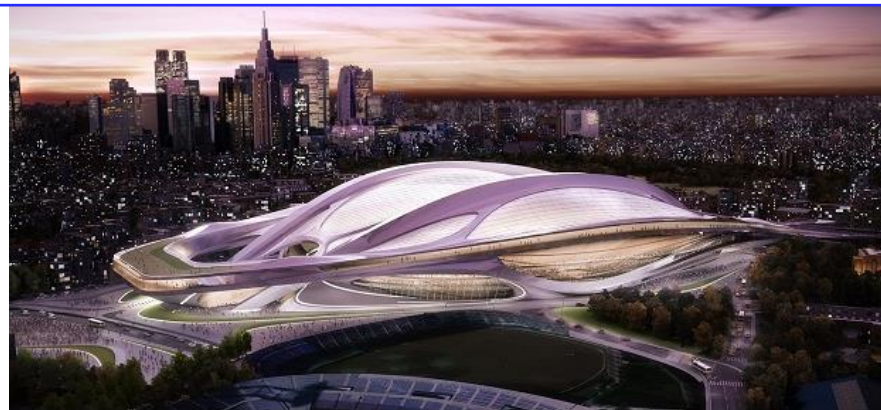
2020年 東京オリンピック

◎ 東京五輪の期待と計画

- ・経済効果は3兆円？
- ・「0.01mmの薄さを実現する！」

◎ 東京五輪とテレビ

- ・テレビは五輪とともに進化する



2018年 リニューアルする新国立競技場

オリンピックのメイン会場となるそうで、開閉式の競技場で収容人数は8万人なんだとか。
いや～・・・開会式めっちゃいきたいですね・・・

2020年 東京オリンピック開催が決定しましたね！

半世紀ぶりの東京開催にかける期待は大きく、経済波状効果は3兆円とも150兆円とも言われています。

これをチャンスにと開催に照準を合わせて各社がこぞって新製品の前倒しや開発に力を入れているようです。

経団連 米倉会長は「JR東海のリニア新幹線の開通を2027年から2020年開通を目指して欲しい。」と9日の記者会見で発言していましたね。

JR東海技術関係者によると「さすがにそれは無理。」らしいですけど・・・



秋桜

◎ 東京五輪の期待と計画

・経済効果は3兆円？

2013.09.07 国際オリンピック委員会 (IOC) 総会で
2020年 オリンピック大会の開催地が東京に選ばれました。
国内経済への波及効果は必至で、その額は7年で3兆円と
も150兆円とも言われています。

その数字の是非は経済学者にお任せするとして、どの記事
も概ね日本経済にとってプラス材料としていることは間違い
ないようです。将来に対する希望がマインドを明るくし、
底流に明るい雰囲気の流れることが重要と感じますね。



都庁前に3000人が集まり、招致支援の感謝を
人文字で表したそうです。



2020年の記念硬貨も出るんですかね～

2020年の7月に開催される東京オリンピック、やっぱり開会式は
生で見たいですね。私も絶対行ってやろうと思ってるんですが
問題はチケットです。皆さんも気になりますよね、ちょっと調べて
みました。

残念ながら、さすがに今から予約はできないようですね・・・。
なんせ会場がまだ完成してませんし・・・。それでもチケットの購入
方法や予約の問い合わせが殺到しているそうです。

販売は2019年の年明けから開始される予定！

観戦チケットはインターネットや全国のコンビニなどを通じて
販売される予定とのこと。

◎ 東京五輪の期待と計画

・「2020年までに 0.01mm の薄さを実現する！」

「桐生祥秀選手の10秒の壁と、人類未踏の0.02mmの壁をどっちが先に破れるか見て下さい。」

と、意気込むのは相模ゴム工業のコンドーム開発を手掛ける樋沢さん。

オリンピック関係あらへんがなと言いたくなるころですが、意外と五輪での需要は高く、初めて配布された88年ソウルから回を重ねるごとに増加し、12年ロンドンでは参加者1万500人に対し史上最多の15万個が配布されましたが、わずか5日で品薄になり話題を呼びました。



コンドームの歴史は紀元前3000年
初期エジプト王朝時代まで遡れるんだとか。



黒部ダムの最大容量は
ケロリン桶 800億杯分らしいですよ。

世界中から人が集まり、購買人数の絶対数は確実に上がります。自社のサービスや技術の向上で他社との差別化が図れば業種を問わずオリンピック特需にあやかれそうです。

7年後という期間は新技術や新サービスを目標にするにはなかなか良い数字なのかもしれません。ましてや数兆円規模の波及効果があると言われている大会です。風が吹けば桶屋が儲かるの故事のように、意外な角度から恩恵に授かることもあるかもしれませんね。

◎ 東京五輪とテレビ

・テレビは五輪とともに進化する

1964年 東京五輪開会式。テレビのカラー中継が五輪では初めて行われ、更には衛星中継で米国に伝送され、五輪の衛星中継も初めてと話題になったそうです。



1960年代

こうやってみると、逆に未来的に見えなくもないですね・・・。

1970年代



私が子供の時はこんな感じのテレビでした、よく姉弟でガチャガチャの取り合いを・・・。

1990年代



そして・・・
2020年・・・

2020年の五輪を視野に政府がフルハイビジョン(HD)の約16倍の画素数の映像規格「8K」の本放送を目指しており、日本の技術力を世界に示す好機として期待が高まっています。「8K」とかよく意味がわかりませんが、ここまでの超超高画質になるとさも窓の外の景色をみるような感じが味わえると言われています。ちょっと信じがたいですが、楽しみではありますね。

テレビデオ！
急に親が帰ってきて、
そんなときに限ってエロビデオ
が詰まって大慌てしましたね・・・。





トラムシステム株式会社

〒465-0063

愛知県名古屋市名東区新宿2丁目55番地

TEL:052-701-2634

FAX:052-701-2637

Mail : info@tramsystem.jp